

セメント・同製品製造業におけるトラックを起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	13~14	流し込み工場から工場外のヤードに製品を積み込み運搬する際、積み込みをする前にトラックの荷台の雪を掃こうとしたところ、雪（氷）に足を滑らせ転倒し、荷台から地面に落下してしまい、左手首を地面にぶつけ受傷した。	50	10~29
1	11~12	会社構内でミキサー車のドラム内で付着したコンクリートのハツリ作業を行っていたが、ドラムから出て降りる際にステップを踏み外し、右足の脛をぶつけてしまった。しばらく様子を見ていたが、患部が腫れて、うっ血してきた。	46	10~29
1	8~9	ストックヤードにて、大型ダンプカーで碎石を運搬中、自身が運転する大型ダンプカーで運転席から落下し、自身が乗っていた大型ダンプカーに轢かれ死亡した。	56	10~29
1	13~14	場所打ち現場で、生コンクリートの荷卸し作業中にミキサー車のシュートの角度を変える為、手で押した際に足元が不安定だった為、バランスを崩し左手首を捻った。	38	10~29
1	11~12	工場にて、ウイング車の荷台上で荷物の移動作業中、荷物の落下防止用の縁で足を躓き、荷台から転落した。	54	10~29
2	11~12	会社構内でミキサー車を洗車中にシュート（生コンが出てくる管）部分のカバーに左手の甲を挟み負傷した。	69	10~29
2	9~10	造成現場でポンプ打作業のためコンクリートミキサー車をバックしてポンプ車につける時に、昇らないためアクセルをふかしたら、後ろが横すべりして右側の崖に落	45	10~

		ちた。		29
2	10~11	生コン配達現場で生コンの荷卸し後生コン車の後方のステップに昇り洗車作業を始めようとした時に、洗車用のポンプのスイッチを入れ忘れていることに気付き、降りようとした時に生コン車フェンダー場でバランスを崩し舗装道路上に飛び降りる形になり左踵を強打し骨折を負う。	67	—
2	15~16	産業廃棄物処理場に荷物を運搬し、積み荷を降ろすために荷台で作業中、あおり板に足を掛けたところ、あおり板が倒れ荷台から転落した。左腰を強打し、当日は痛みをこらえ就業したが、翌日になっても痛みが治まらないため受診した。	58	~ 49
2	16~17	工場内の生コン車駐車場で運転席から後ろ向きで降りようとした時、下段足のせ(55cm)を踏み損ない後へ転倒し頭、腰等を打撲した。(ヘルメット着用。)	60	~ 29
3	16~17	ブロック荷物を3トン車でお客様へ配達し、車から降ろす作業中、ボデー上にてボデーの奥にあるブロックを抱えてボデーの端まで持ってきたところ、よろけて左足をアオリに引っかけてしまい、そのままアオリを乗り越えて下に落下し、左肩をコンクリートの地面に強く打ちつけ負傷した。	45	~ 9
3	9~10	生コン車チャーター先の、マンション設現場にて、生コン荷降し後、生コン車後部のシュート部分を洗浄中に、当日雨であった為、高さ1, 2m程の高さから、生コン車バンパーに転落し、股間をバンパーで打った。	46	~ 49
4	13~ 14	生コンクリート納入現場にて、荷卸後にコンクリートミキサー車のシュート部分を清掃している際、折りたたんであったシュートが急に倒れ、その継ぎ目に左手環指を挟み負傷した。	69	~ 29
4	13~ 14	工事現場で杭打設のため荷卸しをしようと坂道をバックで登ろうとしたが登れず、途中で停止した。停止した状態から再度登ろうとした際に自分の感覚ではバックしているつもりだったが、生コン車はノッキングの様な状態になりバウンドをしながら下った。下り終えても約15m先に安全停止するまでバウンドを3回位したが、3回目ですら腰に違和感を感じた。	70	~ 29
		生コン荷卸し終了後、現場内で洗車作業中にシュートバック内に溜まった洗浄水を		

4	11~ 12	ドラムに戻す作業をし始めたところ、後部ステップの1段目に足をかけようとしたタイミングで手摺から手を滑らせたため、バランスを崩し地面に落下した（落下高さ約1m35cm）。左足から着地して両足が開く状態で膝をついた際、左股関節あたりを痛めた。	56	10 ~ 29
5	16~ 17	自分の担当車を洗車しようとしたところステップから落ちた。	37	10 ~ 29
5	11~ 12	構内にて、生コンクリートミキサー車から降りる際、片足が浅い溝に入り転倒し、左手を地面につき、手首を骨折した。	56	50 ~ 99
6	15~ 16	就業場所にて、残水を捨て終わり、大型ミキサー車の上部のホッパー脇のステップから降りる時、一番下のステップで足を滑らせ、手で手すりを掴んでいたが支えきれずに落下してしまった。	52	50 ~ 99
6	11~ 12	生コンクリートミキサー車ホッパー（生コンクリート投入部）の上部にのぼって、洗浄を終えて降りようとしたところ、車のステップの高さ1m位の所でバランスを崩し、左足の踵から落下した。	45	10 ~ 29
6	11~ 12	生コン車を会社敷地内に停めて、生コン積込口を洗おうとし、生コン後部の階段から上っていたところ、手摺りを掴み損ねて落下し、尻もちをついた。	70	10 ~ 29
7	11~12	工事現場へミキサー車を運転して生コンを輸送後、現場でミキサー車を洗浄中、雨で濡れていたステップで足を滑らせ、地面へ落下した際、左肘をついてしまい骨折した。	62	10 ~ 29
7	8~9	生コン車で配達に行き現場の敷地外の空地より前進すべきところ操作ミスにより後方へ車両が動き10m下に転落した。	43	10 ~ 29
7	18~19	工場内で、作業終了後、車の運転席からドアを開けて降りようとした時、ステップの踏み外しによりバランスを崩して落下し、肘と頭を強打し被災した。	53	30 ~

				49
7	8~9	当日注文のあった生コンクリートを納入するためミキサー車で現場に出向き生コンクリートを荷卸し、注文数量を納入し終え、ミキサー車後方の車上ステップ2段目から下りようとしたところ誤ってステップを踏み外して高さ80cmから地面に落下、その時地面についた右手首を負傷した。	68	1 ~ 9
7	16~ 17	当社敷地内にてミキサー車の洗車作業中後部車体と5段目ステップで誤って足を滑らせてしまい高さ2m位の所から地面に落下して負傷したものである。	62	30 ~ 49
7	15~ 16	事務所内にてトラックの荷物の積み込みのため、荷台で作業していた際、ほうきにつまづきバランスを崩し荷台より背中から落下した。落下した先にフォークリフトがあり背中全体を強打した。	45	1 ~ 9
7	15~ 16	構内でミキサー車のフロントガラスを洗車するとき、前面バンパーに足を掛けて乗ろうとして、上部のステップ（取っ手）に手を掛けたとき、その取っ手が腐食（劣化）していて取れてしまい、高さ1m位から落ち、腰を打撲した。	65	10 ~ 29
7	17~ 18	屋根と2面の壁がある自社屋外作業場で、生コン運搬車に乗ってコンクリート製品の打設中、運搬車から降り、型枠に取り付けるための専用じょうごを運搬車から降ろそうとした。このとき、運転を止めたあとの運搬車が惰性で動いており、その運搬車を避けようとしたが、運搬車の下側にある巻き込み防止用の硬質ゴムの下に安全靴ごと左足が入り込んでしまい、骨折した。	38	1 ~ 9
7	14~ 15	ミキサー車をコンクリート圧送用ポンプ車のホッパー部分に停車できるように誘導する作業を、建築現場にて行っていた。ポンプ車のホッパー内にはセンサーがついていて、生コンクリートが無くなると自動的にポンプが停止するが、そのセンサーが働かず、空気を空送りする状態となったので、慌てて異常停止ボタンを押した後、ポンプ車から下りる際にその段差により足を挫いた。	56	10 ~ 29
7	10~ 11	現場へ建築用コンクリートブロック（12cm、重量11.2kg）162個を配達した際、荷降ろしのため商品を固定していたラッシングベルトを緩めたとき、最上段に積載していたブロックが1個落下し、右手人差し指に当たり負傷した。	33	1 ~ 9

7	8~9	場内にて、生コン車に生コンを積み込み後、ホッパ及び洗車用ノズルガンを取ろうとしてステップを登ったとき、急にめまいがして、コンクリートの地面に落ち、左足を捻り骨折した。	64	~ 29	10
9	15~ 16	コンクリートポンプ車の洗車をしている際に、車輛後部にあるコンクリートホッパーに付着した生コンを洗浄するため蓋（鋼板製）を開けてホッパー内に左手を入れて洗浄をしていたが、通常はストッパーで固定をすることとなっているが、すぐに閉めるからとストッパーをしなかったために、強風により蓋が閉まり左手を負傷した。	29	~ 49	30
9	12~ 13	工場内の車両洗車場にて、車両後部のステップに乗って車両を洗車中、ステップが濡れていたため足を滑らせ、左ひざを打ち負傷した。	47	~ 29	10
9	10~ 11	工場内にて、生コン車を洗車後、ステップを降りフェンダーに足をついたところ、足がすべり地面に落下し負傷した。	46	~ 29	10
10	8~9	資機材倉庫内で、資材の片付け作業をしているとき、車の荷台から資材を荷降し中に雨で濡れた車の荷台から資材を降ろそうとして足を滑らせて1.5m下の土間コンクリート上に頭から落下した。ヘルメットはしていたが、あご紐が掛けられていなかった為、落下時にはヘルメットが外れた状況であった。	60	~ 99	50
11	8~9	生コン納入後、現場から工場に戻り、ミキサー車を洗車するため、ミキサー車のステップを上った時、足を滑らし飛び降りたが、踵を強く打って負傷した。	48	~ 29	10
11	8~9	生コンクリートの配送のため走行中、現場手前約3km地点で生コン車後輪がのった途端、林道の右側（谷側）が崩落し、約30m河川敷へ転落した。被災者は生コン車を脱出し、徒歩で工事現場へ助けを求めた。（道幅3m）	43	~ 29	10
11	7~8	自社駐車場にて大型生コン車の始業点検中、運転席から降りようとした際、一番下のステップを踏み外して背中から落下強打する。	58	~ 49	30

12	9~10	納入後、工場へ戻りホッパーを洗い、ステップを降りる際、一番下の最後のステップで滑り、地面に足を降ろした時に、右足を捻ってしまった。	53	1 ~ 9
12	13~14	生コンクリートを工事現場に配達中、現場到着後に荷卸しをするため、所定のコンクリート舗装された傾斜のついた道路上で、生コン車から降りて輪止めを設置していたところ、サイドブレーキのかけ方があまかったため、生コン車がひとりで動きだし、地面と輪止め、タイヤに左手指先が挟まれ、欠損骨折した。	54	1 ~ 9
12	12~13	現場での生コンの荷降ろし終了後、残った生コンを生コン車上部のホッパーより戻し、ステップを下りる際に足を滑らせ、2m20cm位の所から落下し、左腕を骨折した。	60	10 ~ 29
12	16~17	年末の大掃除で、構内製品工場・第4工場周辺をミキサー車で水を流したあと、車両から降りるときに右足を骨折した。	53	50 ~ 99

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html